

第六章 義捐金品ニ關スル部

六百三十六

- 一 買收鼠持參人ニ其出處ヲ尋ルコト
- 二 業體ニ對シ一定ノ除鼠設備ヲ爲サシムルコト

橋本事務官ヨリ提案ノ旨趣ヲ説明シ石田衛生課長ヨリ飼猫獎勵方法ニ就テ意見ヲ述ヘ衛生組合ヲ督シ清潔法施行ノ際其程度ヲ寛容シ飼猫家ニ對シテハ特別ノ取扱ヲ爲セハ市民ノ感想上飼猫ノ念ヲ惹起シ好成績ヲ得ヘシト説述シ北里顧問ノ賛成アリ齋藤助役、高橋市衛生課長、近藤、朝田顧問ノ討議アリ石田衛生課長ハ本案ニ就キ諸君ノ意見ヲ綜合括約セハ(一)除鼠的清潔法施行ノ際飼猫家ニ對シテハ處分方法ヲ寛約スルコト(二)猫兒アル家ニ對シテハ市ヨリ飼育料ヲ給與スルコト(三)飼猫ノ頭數ニ應シ各衛生組合ニ補助費ヲ給與スルコト、ナルヘシト述ヘ齋藤助役ハ此ノ標準ニ依リ補助費等ニ就テハ尙ホ調査スヘシトテ本案ヲ議了シ買收鼠持參人ニ出處ヲ問フコトハ暫ク從前ノ通り取扱フ事トシ續行セント北里齋藤顧問ノ不問説ニ對シ湯淺防疫事務官ヨリ現今ノ如ク病毒四方ニ散蔓セル状態ニ徴シテハ相當ノ措置ヲ嚴行シ病毒ノ撲滅ニ努メタシト辯明セシモ不問説多數ニヨリ石田衛生課長ヨリ本案ハ一先撤回スヘシト述ヘ夫レヨリ豫防區域ノ件ニ關シ協議アリタルモ差掛リ必要ヲ認メストシテ直ニ業體者ニ對スル防鼠設備事項ニ就テ討議アリ本案ハ縣令ヲ以テ規程ヲ設ルコトニ議了シ原案ヲ協定シ尙ホ殺蚤劑其他ノ方法ニ依リ蚤ノ塵殺ヲ圖ルコトニ就テ協議シタルモ方今ノ状態ニテハ必要ヲ感セサルヲ以テ殺鼠劑ニ依リ防疫事業ニ努メ除鼠ヲ講スルコトニ決議散會セリ

第六章 雜件

義捐金品ニ關スル部

明治三十五年及三十六年ノ「ペスト」流行ニ際シ交通遮斷内ノ住民全部ヲ神奈川舊砲臺跡又ハ横濱市南吉田町ノ臨時縣設隔離所或ハ市設隔離所ニ收容シ此等人民ニ對シテハ公費ヲ以テ給養(自活シ得ルモノヲ除キ)セルハ別項記載ノ如クニシテ即チ公益ノ犠牲トナリタル此等被收容者ハ此間各業務ヲ廢スルノ止ムヲ得サルニ至リタルノミナラス

海岸五丁目遮斷地ノ如キ家屋買收ノ上焼却セラレ隔離解除後ト雖モ歸ルニ家ナク各其居住ヲ失ヒ又ハ家屋什器ノ消毒ヲ受クル等ノ幾多損害ヲ受ケ殊ニ三十六年十二月三吉町遮斷地ノ全部ハ火災ニ罹リ家財ヲ空シク灰燼ニ歸スルノ禍害ヲ蒙リタルモノニシテ其慘狀傍觀スルニ忍ヒス茲ニ於テカ官民ノ有志相謀リ隔離者慰藉ノ目的ヲ以テ義捐金募集ノ舉アリ又個人ヨリ單獨金品ノ寄贈アリ或ハ市内重ナル藥劑師ハ日本藥劑師會神奈川縣支部總代トシテ隔離中ノ普通病者ニ對シ無料ニテ醫藥ヲ投スルノ目的ヲ以テ係官ノ承認ヲ得テ隔離所内ニ藥局ヲ開設シ藥劑師ハ晝夜交互ニ詰切リテ施藥セルノ外隔離者ノ需用スル牛乳ノ検査ヲ爲ス等此等奇特ナル行爲ハ最モ美舉トシテ本記事ニ載録シ之ヲ表彰スルヲ要スヘキ事績ナリトス

一般義捐金ハ横濱商業會議所主トシテ募集(市役所ヘ直納スルモ妨ケナシ)ノ勞ヲ執リ又横濱貿易新聞社并ニ横濱新報社ニ於テモ之ガ募集ヲ爲シ其配付方ヲ市役所ニ托シタリ而シテ海岸通五丁目二十番地遮斷區域ニ隣接セル同四丁目、元濱町及北仲通四丁目ノ有志者ニ於テ醴集シ配付方ヲ隔離所係官ニ委托セル等ニシテ三吉町火災ニ對スル義捐金ハ警察部及市役所協力シテ募集セルモノナリ又個人及團體ヨリ寄贈アリタル物品ハ其都度當該收容所ニ於テ係員適當ニ配合セルモノナリ左ニ之ヲ列記セン

明治三十五年分

第一回 義捐金

一金貳千四百參圓參拾六錢五厘

募集總高

此應募人員三百六十六人

內 譯

金千四百五拾圓六拾八錢

商業會議所募集高

(募集總額金千五百七拾五圓拾參錢ノ内募集實費金百貳拾四圓四拾五錢減)

此應募人員百八十六人

第六章 義捐金品ニ關スル部

六百三十七

第六章 義捐金品ニ關スル部

金六百六拾參圓八拾八錢五厘

此應募人員四十七人

金四拾五圓

此應募人員十一人

金百拾七圓八拾錢

此應募人員七十五人

發起人

齋藤松三 高木可久 高島嘉兵衛 木村利右衛門 矢野甚藏 若尾幾造 朝田又七 太田治兵衛 大谷嘉兵衛 安西德兵衛 渡邊福三郎 來栖壯兵衛 田中茂 市役所直納ノ分

貿易新聞社募集高

元濱町 北仲通 四丁目有志募集高

森治兵衛 齋藤仙太郎

發起人

渡邊爲吉 西村彦右衛門 川村彦右衛門 榊原伊三郎

海岸通り四丁目有志募集高

金百貳拾六圓 此應募人員四十七人

分配ノ方法

前記募集總高金貳千四百參圓參拾六錢五厘ノ内貳千五百五拾九圓五拾六錢五厘ハ隔離民千八百八十九人ニ對シ平均ニ分配セリ即チ一人ニ付金壹圓八拾壹錢六厘ヲ分與ス
 元濱町、北仲通、四丁目及海岸通四丁目有志募集高合計金貳百四拾參圓八拾錢ハ寄贈者ノ趣意ニ基キ貧困者ノミニ分配ス當時ノ隔離人千十七人ニシテ内配與ヲ要セサルモノ百一人ヲ除キ他ノ九百十六人ニ對シ程度ヲ斟酌シテ適當ノ配與ヲ爲シタリ
 寄贈品左ノ如シ

發起人

關貞吉 安藤丑右衛門 織本仙太郎 中島松二郎

第六章 義捐金品ニ關スル部

月 日	品 名	數 量	摘 要	寄 贈 者
十月十九日	製 茶	百 斤	隔離民一同へ	元濱町三丁目二十番地 大谷幸兵衛
十月二十二日	麵 麩	五千個	同 上	朝田又七 佐藤政五郎
十月二十三日	佛教雜誌	三百部	同 上	兵藤芳矩 堀谷左次郎
十月二十四日	煎餅袋入	百五十袋	同 上	神奈川町九十一番地 本郷一成
十月二十四日	菓子代	金五圓	寄贈者ノ旨ヲ了シ煎餅ヲ購入シ小兒ニ分與ス	其泉寺副住職 木下安太郎
十月二十七日	ビスケット	一千袋	隔離民一同へ	北仲通四丁目 柳原伊三郎
				東京銀座四丁目十番地 木村儀次郎

右隔離所ニ於テ係員各適當ニ配與シタリ

日本藥劑師會ノ寄贈

十月十八日隔離所内ニ藥局ヲ開設シ十一月五日閉鎖ス此間左ノ四人交互ニ宿直シテ調劑ノ事務ニ服ス

日本藥劑師會神奈川縣支部代表者

藥劑師 清水榮助
栗原清八郎
加藤豊次郎
細野藤右衛門

一 水 藥 (自十月十八日) 施 藥 表
至十一月五日) 五百七七分
一 散 藥 百八十八日分

一 膏 藥 百五十二劑分
一 外用藥 三十劑分
一 點眼藥 十八劑分
一 洗滌藥 六劑分
一 含嗽藥 十六劑分

明治三十六年分

第二回 義捐金

(三十六年五月戸部町及西戸部町ニ「ベスト」
發生ニ付同地隔離民ノ爲メ募集セルモノ)

募 集 總 高

一金貳百參拾參圓七拾錢
此應募人員百十三人

内 譯

金百七圓貳拾錢

此應募人員九十人

金百貳拾六圓五拾錢

此應募人員二十三人

分配方法

隔離民二百七十二人ニ對シ市役所ニ於テ平均分配ヲ爲ス戸數六十四戸一人ニ付金八拾五錢九厘ツ、

第三回 義捐金

(浦島町三吉町吉濱町及松影町ニ「ベスト」
發生ニ付同地隔離民ノ爲メ募集セルモノ)

一金六千四百八拾九圓

此應募人員千三十六人

内 譯

金五千七百六拾七圓七拾五錢

第六章 義捐金品ニ關スル部

一般隔離民ニ對スル義捐金

六百四十一

橫濱新報社募集高
橫濱貿易新聞社募集高

募 集 總 高

第六章 義捐金品ニ關スル部

此應募人員四百六十一人
 金七百拾八圓貳拾五錢
 此應募人員五百七十五人

(吉濱町) 隔離ニ對スル義捐金

發起人

周	平	木	左	齋	安	朝	增	矢	來	相	田	高	若	小	市
布	沼	村	右	藤	部	田	田	野	栖	馬	中	木	尾	野	原
公	專	利	田	松	幸	又	增	甚	壯	永	利	可	幾	光	盛
平	藏	右	金	三	兵	七	藏	藏	兵	胤	喜	久	造	景	宏
		衛	作		衛				衛		藏				

分配ノ方法

前記一般隔離民ニ對スル分金五千七百六拾七圓七拾五錢ヲ左ノ如ク配分ス

金四百八拾七圓六拾八錢
 金貳拾壹圓八拾九錢五厘
 金百貳拾四圓

金五拾壹圓五拾錢

小計金八百八拾五圓七錢五厘

(十一月十日ヨリ十二月二日マテ) 給食費
 諸雜費
 (三吉町隔離民ノ火災ニ罹リタル者ノ内内田龜吉外十二名惠與金) 但シ被害ノ程度ニ依リ配分ス
 同上罹災者一同へ惠與金

差引

金四千八百八拾貳圓六拾七錢五厘
 戶主 五百九十二人
 非戶主 千八百七十七人
 松影町及吉濱町ノ隔離民ニ對スル分
 金七百拾八圓貳拾五錢

一般隔離民へ分配スヘキ額

戶主 三百四十一人 一人一日金四錢四厘強ノ割
 非戶主 千六十九人 一人一日金貳錢貳厘ノ割

第四回 義捐金

一金千六百九圓貳拾八錢

此應募人員千八百八十九人

募集總高

金千參百參拾圓參拾貳錢

此應募人員九百七十三人

市役所取扱募集高

金貳百七拾八圓九拾六錢

第六章 義捐金品ニ關スル部

警察部取扱募集高

第六章 義捐金品ニ關スル部
此應募人員二百十六人

六百四十四

濱田恒之助	齋藤松三	加藤官吉	石田善吉	高橋和夫	高橋辰馬
-------	------	------	------	------	------

分配ノ方法

- 發起人ニ於テ協定セシ分配標準
- 一 一戸ヲ構ヘシ居住者ニハ損害概額ヲ見積リ支給スルコト
 - 二 同居人及止宿人ハ一人ニ付金貳圓ヲ給スルコト但シ家具、什器等ヲ焼失シタル者ニハ第一項ニ依リ支給ス

罹災者總計百四人

協定第一項ニヨル者	十四人
内 同 第二項但書ニヨル者	二十三人
同 第二項ニヨル者	六十七人

寄贈品左ノ如シ

(南吉田町縣設隔離所ニ於ケル分)

月 日	品 名	數 量	摘 要	寄 贈 者
十一月十一日	佛教雜誌	八百部	隔離民一同へ	神奈川町九十一番地 本郷一成 長泉寺副住職
同 同	菓子折詰	若干	松影町、吉濱町隔離民へ	壽町有志ヨリ
同 同	菓子袋入	若干	橘樹郡子安村隔離民へ	子安村有志ヨリ
同 同	菓子袋入	七十三袋	同 上	橘樹郡生見尾村大学生 有志ヨリ
同 同	麵麩袋入	千四百袋	隔離民一同へ	堀谷左次郎 田澤喜左衛門 田沼太右衛門 小出御三郎 海老塚徳三郎 同村飯田、小宮、川村、鈴木、水上ノ諸氏ヨリ
同 同	菓子袋入	四百七十袋	子安村隔離民ニ對シ	左 右 田 金 作
十一月廿一日	手拭地	九十反	隔離民一同へ一人一筋ツ、	左 右 田 金 作
同 二十二日	醬油瓶詰	二合入 二百三七本	同上各々へ一戸一本ツ、	翁町二丁目 鈴木善兵衛
同十六日ヨリ 二十八日マテ	新聞	十三日間 十二一種	松影町、吉濱町隔離民へ 貿易、毎朝、横浜、都、中央、朝日、日ノ出、萬朝、東東日々、二六、讀賣、京濱ノ十二種	角井民三 外一人

義捐金總計 金壹萬七百參拾五圓參拾四錢五厘

寄贈品總計 十六件

(藥劑共)

附 記

右ノ外既記ノ如ク神奈川砲臺隔離所ニ收容シタル者ノ内海岸通五丁目二十番地ノ住民ハ各住家焼却セラレタルヲ以テ十月三十日隔離解除セララル、モ直チニ退散スルコトヲ得ス其内自活ノ資力ナキ者八百五十一人アリテ當

第六章 義捐金品ニ關スル部

六百四十五

國名	日本				ベ ル シ ヤ							ム ヤ シ	
	下ノ	静岡	平村	東京	和歌山	横濱	バ	ン	コ	ク	サ		ラ
廿九年													
三十年													
卅一年													
卅二年													
卅三年													
卅四年													
卅五年													
卅六年													
卅七年													
卅八年													
卅九年													
四十年													

地民殖峽海	ベナ	セ	シ	ル	ベ
ペナ	セ	シ	ル	ベ	
州	洲	洲	洲	洲	
流行	流行				
存在	存在				
存在	存在				
存在	存在				
存在	存在				
存在	存在				

過去十三年來世界各港船舶ニ流行セル「ペスト」病ノ狀況 (其一)

(私立衛生會雜誌三百一十一號ニ據ル)

年次	年七十二	年九十二	年十三
船名	不參貳參	ベ	ペ
月日	六月十四日	六月	一月八日
到着地	新嘉坡	同	同
出發地	同	同	同
患者數	一	一	一
死者數	五	一	二
備考		陸上ニテ死亡 長崎ニテ死亡 長崎ニテ隔離ス	

年次	年十三	年一十三	年二十三
船名	福岡丸 アンネマウド號	ペニンシユラ號 グレンチユレツド號 ロヒラ號 マヘール號 ペルル號 彦山丸 カローチ號 ゴルコンダ號	ヒマラヤ號 ハイダリ號 マザボア號 カレドニア號 グエーリック號 日本丸 亞米利加丸 日本丸
月日	六月四日 七月十六日	四月廿九日 四月三十日 六月十日 七月十二日 十二月廿四日	二月 三月十二日 四月七日 四月十七日 五月廿六日 六月 六月一日
到着地	横濱 桑港	スエズ 上海 長崎 スエズ 神戶 長崎	ポルトセツト バソツラ カマラン アデン 上海 香港 横濱 長崎
出發地	臺灣 カルカッタ	香港 同 チダ 香 孟買 カルカッタ	孟買 チツタゴン 孟買 香港 長崎 香港 ホノル
患者數	三一	二七	六一
死亡數	一	一七	六
備考		アデン經由	

年三十三	年二十三
南洋丸 キルバーン號 モンテヰイテオ號 聖ジョーヂ號 ラハツエラバシー號 コロマンデル號 術城丸 ロセツタ號 ロサリオ號 ロブテイツク號 ナイガイ號	北東京丸 福岡丸 エクオチヤ號 ベレニス號 ペニンシユラ號 ポリスミチリン號 テローロ號
一月卅一日 三月六日 四月 四月 四月十五日 四月廿八日 六月六日 六月十一日 七月廿八日 七月三日 八月十五日 八月廿二日	六月廿七日 八月 九月八日 十月 十月九日 十月廿七日 十一月十七日
同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同	同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同
神戶 ロサリオ マニラ 同 同 同 同 同 同 同 同	香港 臺灣 同 同 同 同 同 同 同 同 同
一 四 二 一 一 一 一 一 一 一 一	一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
アデン經由 ホノル、經由 アレキサンドリアニテ乗船	ホノル、經由 患者スエズ運河檢疫所ニ移ル

年次	船名	月日	到着地	出發地	患者數	死亡數	備考
三十三	ペンヂヤミン號	九月	リオデジヤネロ	ロサリオ	—	—	十二月四日ランダフニテ死亡
三十三	南ガース號	九月廿三日	グラスゴ	スエーノスアイレ	—	—	バヒア及モンテグイデオ經由
三十三	瀛船	九月廿七日	ロサリオ	倫敦	一四	一四	
三十三	ハイランドプリンス號	十月	倫敦	カライス	—	—	
三十三	ドルフィン號	十月十八日	倫敦	比律賓	—	—	
三十三	ペンレモンド號	十月廿六日	倫敦	アモイ	—	—	
三十三	ホンワンド號	十二月廿四日	新嘉坡	アモイ	—	—	
三十三	バーガモン號	一月	ハンブルグ	トリースター	—	—	
三十三	ベリツズ號	一月九日	コンスタチノブル	ボテアイ	—	—	
三十三	フライアリー號	一月十日	フ	アレキサンドリア	一八	一八	
三十三	セネガル號	一月十一日	ベールト	スマーナ	—	—	
三十三	センブランド號	一月二十日	プリストル	スマーナ	—	—	
三十三	ロビンソンカツスル號	三月	ダーバン	ケープタウン	—	—	
三十三	アンティリアン號	三月三日	シードニー	同	—	—	
三十三	シムラ號	三月十三日	サウザンプトン	同	—	—	
三十三	臺中丸	四月十六日	長崎	同	—	—	
三十三	臺南丸	五月五日	神戶	同	—	—	

年次	船名	月日	到着地	出發地	患者數	死亡數	備考
三十三	千代田丸	同	同	同	—	—	香港ヨリ火夫中チヤイナ號經由ノモノアリ
三十三	キンタツク	六月一日	長崎	上海	—	—	
三十三	エムブレス號	六月十日	同	香港	—	—	
三十三	カーススルンタイ號	六月廿二日	サンデーゴ	同	—	—	
三十三	廣島丸	七月	臺	同	—	—	
三十三	ラオス號	七月八日	マーセク	東アジア	一六	一六	ホノル、經由
三十三	ワイアール號	十月	同	ニユメア	—	—	
三十三	パチアラ號	十月	ホノル	クオアイ島	—	—	
三十三	ベリコ號	十二月五日	アデルン	クオアイ島	—	—	
三十三	ビレテラシオタト號	十二月七日	マーセク	バトウーム	—	—	
三十三	巴拉ラト號	二月	上海	カルカッタ	—	—	
三十三	臺中丸	三月七日	長崎	臺	—	—	
三十三	ヱイクトリア號	四月	スエズ	孟買	—	—	
三十三	パース號	六月十日	ガンカーク	カルカッタ	—	—	
三十三	同	六月十八日	テムス河口	ダーカーク	—	—	
三十三	ヂユカデガリーラ號	六月廿三日	ゼーア	ヴェノスアイレス	—	—	
三十三	同	七月十六日	パーセロナ	同	—	—	船中ニ現在ス
三十三	エスパーヌ號	七月十八日	マーセク	同	—	—	
三十三	ブルリア號	十月三日	ラングレン	カルカッタ	—	—	

年次	船名	月日	到着地	出發地	患者數	死亡數	備考
三 十 六 年	一 英 船	一 月 十 日	新 嘉 坡	清 港			患者一四〇名隔離セラ 患者數名
	オ ー ロ ア	二 月 二 十 日	マ ー セ ー ユ	コ ロ ン ボ			
	ス ー ダ ン	三 月 九 日	ア デ ン				
	シ リ ア	三 月 廿 一 日	南 ア フ リ カ				
	ネ ヴ ア サ	三 月 卅 一 日	フ レ マ ン ト ル	新 嘉 坡	四		
	サ ル タ ン	五 月 四 日	横 濱	孟 買			
	鹿 兒 島	五 月 三 十 日	同				
	ア ラ ゴ ニ ア	六 月 十 五 日	同	シ ア ト ル			
	加 賀 丸	八 月 十 八 日	長 崎	上 海	二		
	オ ト ヴ ア チ ン 艦	五 月 卅 一 日	神 戶	香 港	一		
三 十 七 年	ナ イ ト オ フ シ ス ト ル 號	三 月 十 四 日	ス エ ー ズ	孟 買			患者アデンニ上陸
	ブ レ エ イ シ ー 號	三 月 十 六 日	同	同 孟 買			
	ア ー カ デ イ ア 號	四 月 廿 一 日	カ ラ オ	シ ド ニ ー			
	リ マ リ 號	五 月 二 日	ス エ ー ズ	孟 買			
	イ ム ペ ラ ト リ ツ タ ス 號	五 月 卅 一 日	香 港	ア モ ー 港			
	オ ー ス ラ リ ー エ ン 號	六 月 四 日	ウ ー サ ン 港	神 戶			
	グ レ ノ グ ル 號	六 月 十 八 日	同	牛 莊			
	レ ス ト ラ ー 號	同	同	廣 東			
	コ プ テ イ ツ ク 號	八 月 廿 二 日	同	新 嘉 坡			
	ビ シ オ ツ プ ゲ ー ト 號	九 月 十 九 日	ホ ノ ル	同			
	シ ー ル ダ 號	十 一 月 三 日	南 シ ー ル ズ	ロ サ リ オ			
	ウ エ ー プ リ ツ チ 號	十 一 月 三 十 日	倫 敦	ラ ン グ ー ン			
三 十 八 年	ク ル ユ ー ホ ー ル 號	二 月 七 日	リ バ ー プ ー ル	ス ラ ン グ ー ン			患者アデンニ上陸
	ア イ ダ 號	二 月 八 日	ポ ー ト セ ッ ト	ス エ ー ズ			
	イ ン ベ レ ー ト ー 號	二 月 十 三 日	孟 買	同			
	ハ イ ラ ス 號	六 月 四 日	カ ラ オ	同			
	京 城 丸	六 月 八 日	マ ン チ エ ス タ ー	マ ン セ ン テ イ ナ			
	ナ イ ガ ー 號	七 月 十 七 日	下 ノ 關	大 阪			
	バ ン カ 號	同	ベ ー ル ト	埃 及			
	ビザロ 號	九 月 十 七 日	同	香 港			
	サンテアゴ 號	十 一 月	同				
	オロベサ 號	十 二 月 十 日	リ バ ー プ ー ル	ヴ ァ ル バ ラ イ ソ			

年次	船名	月日	到着地	出發地	患者數	死亡數	備考
三	チヤイナ	三月十三日	マニラ	桑港	一	一	
三	パースフキールド	四月六日	所ノデー島	孟買	二	一	
三	ペキユール	四月十二日	スエズ	ラングーン	一	一	
三	サイベリア	五月廿八日	横濱	香港	一	一	牢屋ニ於テ八月八日死亡ス
三	ブレラ	七月十一日	トレビゾンド	香港	一	一	
三	ブリタニア	七月十二日	アデライド	メルボルン	一	一	
三	リマ	十月四日	カラオ	ソバル	一	一	
三	カリブ	十一月七日	トリステイ	グエニス	一	一	
四	サクソン	一月十日	サントス	ベエスアイ	一	一	
四	亞米利加丸	一月廿九日	ホノル	アレキサンド	一	一	東洋三港ヨリ來レルモノ
四	ツゼザリ	四月三十日	オデツ	リア	一	一	
四	アラワ	五月	メルボルン	バソツ	一	一	
四	モスタリ	五月廿三日	デダ	バソツ	八	一	陸上ニテ死亡ス
四	ウイザ	同	桑港	バソツ	一	一	
四	クヘ	五月廿八日	グロ	ベハス	一	一	
四	レダ	七月廿三日	マニラ	スバ	一	一	
四	サモ	八月十二日	桑港	清港	一	一	

年次	船名	月日	到着地	出發地	患者數	死亡數
十四	サイエラ	九月十四日	ホノル	桑港	一	一
十四	マリ	九月十六日	プリズ	ニューカ	一	一
十四	オル	十月三十日	リオ	マセ	七	二

過去十三年來世界各港船舶ニ流行セル「ペスト」病ノ狀況 (其二)

(私立衛生會雜誌三百十二號ニ據ル)

出港地名	年次	廿七	廿九	三十	卅一	卅二	卅三	卅四	卅五	卅六	卅七	卅八	卅九	四十	合計
香港	四艘														一
孟買	三艘														一
臺灣	二艘														二
グエーノス	一艘														一
アレキサンド	一艘														一
カタル	一艘														一
神戶	一艘														一
新嘉坡	一艘														一
ラングーン	一艘														一
サンクト	一艘														一
コンスタ	一艘														一
合計		二	二	三	三	三	三	三	五	七	七	四	九		二

明治四十二年中世界各國 患者 死亡者 届出數

第七章 諸表編

地名	患者數	死亡數	摘要
Algeria: アルジェリア國 Bona ボナ	11	7	十二月流行
Australia: 濠洲 Adelaide アデレード	2	2	自四月十五日流行 至六月十二日
New Castle ニューカッスル	1		三月中
Sydney シドニー	22	6	自三月六日流行 至五月十六日
Mackay マツケー	7	7	一月二十一日
Arabia: 亞刺比亞 Jiddah ジツダ	2		自明治四十一年十二月廿二日 至同 四十二年一月五日
Azores: アゾルス群島 Fayal ファヤール	11		自明治四十一年十二月廿二日 至同 四十二年四月一日
Terceira テルセーラ	37	13	自一月二十九日 至六月十六日
Brazil: 伯西爾 Bahia バヒア	206	124	自四十一年十一月十五日 至四月十三日 自六月五日 至十二月三十一日 二回
Santos サントス	5	3	自十一月一日 至十二月二十九日
Para パラ	12	10	一月患者及死亡一名宛 自十一月二十八日流行 至十二月二十五日
Pernambuco ペルナム ブコ		53	自九月一日 至十二月十五日 流行
Rio de Janeiro リオデジャネーロ	103	41	通年
Britisch East Africa: 英領東アフリカ Kismu キシム	12	12	自七月十日 至八月二十四日 流行
Chile: 智利 Antofagasta アントファガスタ	87	5	自二月二十八日 流行 至五月三十日
Arica アリカ	15		二月二十八日報告 三月及五月ニ數未知ノ現在報告アリ
Iquique イクイキ	148	69	自四十一年十一月二十二日 至四十二年九月二十二日
Magillones マジロネス	70		三月九日及十日ノ報告
Taltal タルタル			自二月十一日 現在報告アリ 至四月四日
China: 支那 Amoy 廈門		1274	自三月十六日 至十一月六日
Ampau アムバウ	5	3	四月中
Canton 廣東	440	291	自三月六日 至八月七日
Chang Chew チャンシウ			四月三日 流行報告アリ
Chang Poo チャンポウ			自三月七日 流行報告アリ 至五月十日

六百六十五

年次	船數	患者數	死亡數
四十年	1	0	0
三十九年	2	1	0
三十八年	1	1	0
三十七年	1	1	0
三十六年	1	1	0
三十五年	1	1	0
三十四年	1	1	0
三十三年	1	1	0
三十二年	1	1	0
三十一年	1	1	0
三十年	1	1	0
二十九年	1	1	0
二十八年	1	1	0
二十七年	1	1	0
二十六年	1	1	0
二十五年	1	1	0
二十四年	1	1	0
二十三年	1	1	0
二十二年	1	1	0
二十一年	1	1	0
二十年	1	1	0
合計	140	137	130

過去十三年來世界各港船舶ニ流行セル「ペスト」病ノ狀況 (其三)

出港地名	年次	船數	患者數	死亡數
合計	廿七年	4	1	0
	廿九年	3	1	0
	三十年	5	1	0
	卅一年	8	2	0
	卅二年	15	1	0
	卅三年	19	1	0
	卅四年	20	4	0
	卅五年	9	1	0
	卅六年	10	4	0
	卅七年	16	2	0
	卅八年	11	3	0
	卅九年	8	1	0
	四十年	12	4	0
	合計	140	21	0

第七章 諸表編

六百六十四

地名	患者數	死亡數	摘要
Menouf メヌーフ	264	59	通年
German East Africa 獨領東アフリカ			
Dar-es-Salem ダルエスサレム	7	5	自四十一年十月十日流行 至一月七日
Mpwapwa ムプワプワ	7		自九月十九日 至十月五日
Muanza ムアンザ		72	自四月十四日 至五月二十二日
Great Britain: 英國			
Elstree エルストリー	1	1	ロンドン市近郷ニシテ研究室 ヨリ生セルモノナリ二月三日 ヨリ四日ニ至ル
Hawaii: 布哇			
Hanomu ハノム	1		十月十一日
Hilo ヒロ	4	3	自八月十九日 至十月四日
Olaa オラアー	3	2	八月中
India: 印度			
Bombay ボンペー縣	45,760	33,257	通年
Burma ビルマ縣	7,818	7,367	通年
Central Province 中央縣	18,251	15,534	通年六、七兩月甚ダ衰フ
Central India 中央印度	4,384	3,246	六月七月皆無
Bengal ベンガル縣	9,575	8,004	通年
Hyderabad States ヒデラバド洲	822	686	五、六、七、八月皆無
Kashmir カシミール縣	87	58	自三月 至十一月
Madras アドラス縣	5,093	3,372	通年
Mysore State マイソール洲	7,052	5,025	通年
North Western Province 西北領	3		自九月二十六日 至十月二日
Punjab プンヂャブ縣	46,895	38,299	通年
Rajputana ラジプタナ	9,703	8,300	通年
United Provinces 聯合領	24,227	21,201	通年
Baharein Islands (Persia) パルシヤ國バハレーン嶋		24	自四月二十六日 至六月十日
Indo-China: 印度支那			
Saigon 西貢	162	157	通年十月皆無
Mauritius: モリチウス	110	74	通年
Paraguay: パラグエー			
Ascuncion アスカンシオン		30	十二月十日報告
Morocco: モロッコ			
Casablanca カザブランカ		5	自七月十五日 至十月四日 兵營流行
Peru: ペル			
Arequipa アレキツバ	25	9	通年
Cajamarca カジャマルカ	96	59	自二月十四日流行 至八月十二日
Callao カラオ	27	13	自二月十四日流行 至十二月五日
Lambayeque ラムバイエキ	126	48	通年
Liberated リベレーテツド洲	113	38	通年
Lima リマ地方	99	40	通年

地名	患者數	死亡數	摘要
Ching Chew チエングシウ			自三月七日 至五月二十二日 流行報告アリ
Eng Ta Tau イングスタウエ	11	4	七月中
Hang Kow 漢口	20	20	自十一月二十七日流行 至十二月七日
Hong Kong 香港	138	121	自四十一年十一月八日流行 至四十二年八月廿八日 十一月再現
Kang Be カムングビー	61	59	七月二十八日報告
Kang Thau カントー	125	62	六月及七月中
Pollam ポルラムン	8	7	五月中
Swatow 仙頭		2500	自四月一日 至七月三日
Tien Tsin 天津			二月十六日現在報告アリ
Ecuador: イクエドール			
Babahoyo ババホヨ	17		自一月十六日 自十一月廿七日 至三月廿七日 至四十三年一月一日
Chunchi チャンチ	3	1	六月中
Duran ダラアン	3		七月中
Guayaquil グアヤキル	503	346	通年
Huigra ヒグラ	16	3	自五月一日 至六月十五日
Milagro ミラグロ	18	8	自四十一年十一月十七日 至一月十八日
Nisag ニサグ	7		一月十六日報告
Tolte トルテ	30	20	自四十一年十二月二十五日 至一月十七日
Egypt: エジプト			
Alexandria アレキサンドリア	33	16	自四十一年十一月十四日 至四十二年一月二十日 自五月三日 至十二月十五日
Port Said ポートサイド	27	13	通年
Assiout アツシアウト	94	38	通年
Behera ベヘラ	1		十二月中
Beharach ベヘラク	40	14	自六月十四日流行 至十月八日 十二月再現
Benisouef ベニスーフ	10	2	五月一名 自十二月十九日 至十二月廿二日
Glycobeyeh ガクウーベイエ	19	12(?)	通年
Garbieh ガルビエー	75	23	通年
Ghizeh ギゼー	1		十二月中
Gingeh ギルゲー	10	9	自四十一年十一月二十七日 至三月十四日 十二月再現
Dakaklieh ダカクリエー	6	6	自二月四日 流行 至四月二十日
Fayaoum ファヤウム	74	43	自四十一年十一月二十三日 至六月二十三日
Minieh ミニエ	25	13	自四十一年十一月二十五日 至五月十六日 十二月再現

第七章 諸表編

六百七十

地方	年次	三十二年	三十三年	三十四年	三十五年	三十六年	三十七年	三十八年	三十九年	四十年	四十一年	合計
福井	患者死亡者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	患者死亡者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
臺灣	患者死亡者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	患者死亡者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

備考 地方順序ハ患者ハ多キモノヨリ掲ケ臺灣ハ内地人及本島人ヲ合計シタルモノヲ掲ケ

「横濱港」ペスト「關係船舶表

年別	船名	發航地	發航月日	寄港地名	入港月日	種類	備考
廿九年	ゲーリック	香港	三月廿一日	上海、長崎、神戸	三月廿七日	不明	「ペスト」患者一名
三十年	東洋丸	基隆	不明	安平、打狗、イロイロ	七月九日	砂糖	
三十二年	南洋丸	同	十一月二日	門司、神戸	十一月十九日	雜貨	
三十三年	トシキン	馬耳塞	一月廿一日	坡西土、彼南、孟買、古倫母、新嘉坡、西貢、香港、上海	三月六日	同	
三十三年	ロセツタ	香港	五月廿六日	長崎、神戸	六月二日	同	
三十三年	チャイナ	同	十月十三日	上海、長崎、神戸	十月廿四日	同	
三十三年	フシキ	同	七月十三日	厦門、上海、長崎、神戸	七月廿二日	同	
三十四年	廣島丸	孟買	六月廿五日	新嘉坡、香港、基隆、神戸	八月三日	砂糖、棉花	「ペスト」病汚染ノ爲メ消毒ヲ施行ス

年別	船名	發航地	發航月日	寄港地名	入港月日	種類	備考
三十五年	臺中丸	打狗	五月二日	安平、基隆、長崎、門司、宇品	五月十二日	砂糖、食鹽	同
三十六年	鹿兒島丸	孟買	三月廿八日	新嘉坡、香港、神戸	四月廿八日	棉花	入港後「ペスト」患者二名發見何レモ全治退院ス
三十六年	アラゴニア	漢堡	三月廿九日	坡西土、彼南、新嘉坡、香港	五月廿六日	麥粉、棉花	「ペスト」病汚染ノ爲メ消毒ヲ施行ス
三十九年	加賀丸	シヤトル	五月四日	ヅキクトリア	六月十五日	ナシ	「ペスト」患者一名發生全治退院ス
四十一年	錦江丸	打狗	三月廿五日	基隆、神戸、四日市	一月七日	米、雜貨	消毒方法除鼠方法施行除鼠九十九頭ノ内「ペスト」鼠四十一頭發見
四十一年	リデハユ	ソカ	七月廿八日	蘇士、彼南、新嘉坡、香港	一月廿四日	雜貨	「ペスト」病汚染ノ爲メ消毒ヲ施行ス
四十二年	筑前丸	上海	十一月卅日	長崎、門司、神戸	十二月七日	棉花、麻類	消毒方法、除鼠方法施行除鼠五十六頭ノ内「ペスト」鼠一頭發見
計	十六艘						

備考 一 三十一、三十七、三十八、四十年ニハ「ペスト」關係船舶ノ入港セルモノナシ

二 本表中三十二年以降ハ神奈川縣港務部ノ調査ニ依ル

航路別明細表

(横濱外國間)

航路名	凡ソ一艘一航海ノ日數	航路起點	寄港地	地名
歐洲線 第一	六十七日間	横濱ミッドルズプロ	神戸、門司、上海、香港、新嘉坡、彼南、古倫、蘇士、坡西土、馬耳塞、倫敦、安土府	
第二	六十日間	倫敦横濱間	坡西土、古倫、彼南、新嘉坡、香港、上海、長崎、門司、神戸ヲ經過スルモノ	
第三	七十二日間	漢堡横濱間	安土府、新嘉坡、香港、上海、長崎、門司、神戸ヲ經過スルモノ	
第三	五十二日間	漢堡横濱間	丁、古倫、彼南、新嘉坡、香港、上海、長崎、神戸ヲ經過スルモノ	

第七章 諸表編

六百七十二

航路名	凡ソ一機一 航海ノ日數	航路起點	寄港地
第四	六十七日間	安土府横濱間	倫敦、マルタ、坡四土、古倫母、彼南、新嘉坡、上海、長崎、門司、神戸ヲ經過スルモノ
第五	三十八日間	馬耳塞横濱間	坡四土、蘇士、亞丁、古倫母、新嘉坡、西貢、香港、神戸ヲ經過スルモノ
第一	十八日間	横濱シヤトル間	「ウキクトリア」ヲ經過スルモノ
第二	十八日間	横濱桑港間	「ホノ、ル」ヲ經過スルモノ
第三	十七日間	タコマ横濱間	晚香坡「ウキクトリア」ヲ經過スルモノ
香港線	十日間	横濱香港間	神戸、長崎、上海ヲ經過スルモノ
濠洲線	三十六日間	横濱メルホルン間	神戸、香港、馬尼刺、木曜島、タウンスピール、プリスマン、シドニー、ヲ經過スルモノ
上海線	七日間	横濱上海間	神戸、門司、長崎ヲ經過スルモノ
臺灣線(第一)	十三日間	横濱打狗間	神戸、宇品、門司、長崎、基隆、澎湖島、安平ヲ經過スルモノ
(第二)	十三日間	横濱基隆間	神戸、門司ヲ經過スルモノ
孟買線	十五日間	横濱孟買間	鹿兒島、沖繩、八重山ヲ經過スルモノ

横濱入港船舶航路及各年月別表

(自明治三十七年
至同四十二年)
(神奈川縣港務部調査)

年別	航路別	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	計
三	歐洲線	二二	二九	四三	四二	四一	三六	二七	三八	三三	二七	二二	一四	三三
	米國線	一九	一六	一三	一五	一七	一三	九	一一	一六	一二	一一	一三	一六
	香港線	八	八	一三	六	八	九	七	八	一三	九	六	一〇	一〇
	計	三九	五三	六九	六四	六五	五八	五三	五七	六二	六二	五五	四七	六三

年九十三	年八十						年七十							
	歐洲線	米國線	香港線	濠洲線	上海線	臺灣線	計	歐洲線	米國線	香港線	濠洲線	上海線	臺灣線	計
二九	一六	一一	一〇	一〇	一〇	九	三二	一九	一三	一〇	一〇	一〇	一〇	六八
三〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	九	三〇	二〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	七四
四二	一六	一〇	一〇	一〇	一〇	九	五一	一四	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	八六
三四	一一	一〇	一〇	一〇	一〇	九	三五	一六	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	八一
二六	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	九	四六	二二	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	八二
二六	一二	一〇	一〇	一〇	一〇	九	二七	二五	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	七九
二三	一一	一〇	一〇	一〇	一〇	九	一八	一四	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	六〇
三五	一二	一〇	一〇	一〇	一〇	九	二〇	一六	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	七九
二六	一二	一〇	一〇	一〇	一〇	九	三二	一九	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	八九
二〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	九	三九	一三	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	七七
二九	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	九	三九	一九	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	六〇
三六	一三	一〇	一〇	一〇	一〇	九	二六	一五	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	五七
三五	一四	一〇	一〇	一〇	一〇	九	三八	一九	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	八九
四〇	一四	一〇	一〇	一〇	一〇	九	三九	一九	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	九二
三四	一三	一〇	一〇	一〇	一〇	九	三三	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	八七

年別 航路別	年 九 十 三					年 十 四					四				
	計	其他ノ線	孟買線	臺灣線	上海線	濠洲線	香港線	米國線	歐洲線	計		米國線	歐洲線		
一月	九二	一六	九	七	三	一〇	一	四	一	九	四	五	九	二〇	二九
二月	七五	一〇	九	五	六	八	三	一	九	三	五	七	八	二八	二八
三月	一一四	二六	一	七	八	四	二	一	四	三	三	二	二	一七	五〇
四月	一〇二	二五	一	〇	五	三	二	一	六	四	〇	二	九	二五	三〇
五月	一一六	四四	二	〇	〇	五	二	一	〇	一	一	四	五	〇	八
六月	一一〇	二六	一	五	二	五	二	一	〇	一	〇	三	一	一	四
七月	九八	二七	二	五	〇	五	一	一	一	二	六	四	二	一	六
八月	一一七	三六	一	八	二	五	二	一	二	八	二	八	四	一	五
九月	一〇九	三七	一	七	三	四	一	一	一	七	〇	一	三	一	五
十月	一一〇	三七	一	六	一	五	一	一	一	四	一	九	四	一	〇
十一月	九六	二三	一	六	四	三	二	一	三	四	一	六	三	四	九
十二月	一一〇	一五	一	七	三	四	一	一	一	五	四	一	〇	二	三
計	一三三	三三二	九	八	〇	五	二	一	二	六	七	四	一	一	七

年 二 十 四	年 一 十					計	年 二 十 四					計							
	計	其他ノ線	孟買線	臺灣線	上海線		濠洲線	香港線	米國線	歐洲線	計		其他ノ線	孟買線	臺灣線	上海線	濠洲線	香港線	米國線
九六	一一五	二九	一	二	二	六	〇	一	二	二	二	二	一	二	三	九	一	五	二
一一〇	九六	一四	一	〇	二	五	〇	一	一	〇	二	二	〇	二	二	〇	九	一	九
一一六	一一八	二八	一	二	二	三	九	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一二四	一一五	二二	一	八	一	六	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一二三	一〇九	二〇	一	二	一	七	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一〇〇	一一〇	三〇	一	六	一	二	〇	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一〇二	一二三	二七	一	七	一	四	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
九六	九一	二二	一	九	一	九	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一二一	一二〇	三九	一	五	一	六	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一二二	一二五	四三	一	一	一	三	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
八七	九六	二六	一	九	一	二	四	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
九八	一一〇	二二	一	八	一	九	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一二六	一三三	三三	一	一	一	三	四	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

(神奈川縣港務部調査)